

Financial Report **2020**
第99期
年次報告書
2019年4月1日～2020年3月31日

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日
 中間配当金9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

| | 証券会社等に口座をお持ちの場合 | 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合) |
|-----------------------------------|--|---|
| 郵送物送付先 | お取引の証券会社等になります。 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話お問合せ先 | | フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) |
| 各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等) | | みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。 |
| 未払配当金のお支払 | みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。 | |
| ご注意 | 支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。 |

公告方法 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株式会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号
 TEL.03-3546-7711
<https://www.musashinet.co.jp/>



代表取締役社長

羽鳥 雅孝

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ感染拡大防止にご尽力されている方々に深く感謝申し上げます。

ここに第99期年次報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

業績の概要

当社グループでは、文書のデジタル化事業や印刷機材、及び貨幣処理機器やセキュリティ機器、紙・紙加工品などの販売に注力するほか、参議院選挙や統一地方選挙などの大型選挙をはじめ各地方選挙向け機材の販売に積極的に取り組んでまいりました。

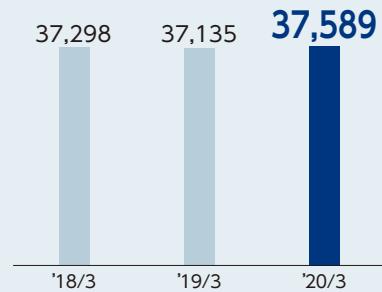
この結果、当期の連結業績は、売上高375億89百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益10億25百万円(前年同期比234.2%増)、経常利益12億28百万円(前年同期比217.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8億65百万円(前年同期比371.6%増)となりました。

対処すべき課題

印刷業界では商業印刷、出版、事務用印刷の需要が減少している上、印刷材料を必要としないデジタル印刷機器の市場拡大によって印刷材料の需要縮小が続いているため、機器・材料の販売共に適正な利益が確保できない厳しい市場環境にあります。よって、当社の印刷システム機材分野における収益性の改善を図るため、市場で優位性のあるレーザー加工機や自社開発ソフトウェアの拡販に注力するとともに、ブランドオーナーに対し販売促進用印刷物やシール・ラベルの内製化提案など販路の拡大を進めてまいります。また、環境に配慮した印刷素材の提案や無処理型印刷材料の普及にも取り組んでまいります。

財務ハイライト

売上高 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



自己資本比率 (単位:%)



1株当たり配当金 (単位:円)



暮らしの中の身近なところで、ムサシの商品やサービスが皆さまのお役に立っています

情報・産業システム機材

主な販売先

- 官公庁・自治体
- 企業・金融機関
- 学校・図書館
- 非破壊検査業

ドキュメントスキャナー

文書やマイクロフィルムのデジタル化、マイクロフィルム撮影等の総合的なメディアコンバートサービスをご提供。産業用非破壊検査機材や業務用ろ過フィルター、社会インフラ画像診断サービスのご提供。

印刷システム機材

主な販売先

- 印刷会社
- 文具・印章店
- 企業

CTPシステム

デジタルプリプレスシステムやPODシステム、印刷材料等を富士フィルムの特約店としてご提供。レーザー加工機等の印刷後加工機器や名刺印刷システムをご提供。

金融汎用システム機材

主な販売先

- 金融機関
- 流通業
- 宅配業・交通業・公営競技場
- アミューズメント

現金収納機

出納や売上金精算など現金処理業務の効率化を図る貨幣処理機器や、鍵・IDカード等の管理業務を強化するセキュリティ機器をご提供。

選挙システム機材

主な販売先

- 自治体

投票用紙交付機

投票用紙読取分類機・交付機等の機器や、開く投票用紙など投票事務の効率化機材、投票箱、業務管理システム、告知啓発用品などをご提供。

紙・紙加工品

主な販売先

- 印刷会社
- 紙器業
- 出版社

様々な分野で使用される紙や、付加価値の高い特殊紙、パッケージなどの紙器用板紙をご提供。

不動産賃貸・リース事業等

主な販売先

- ムサシグループ
- 企業

不動産の賃貸・運用。オートリースや各種保険サービスをご提供。

外貨両替システム ~国際空港で活躍~

新型コロナウイルスの影響により、現在は気軽に海外へ行くことが出来ませんが、すべてが元に戻る日は必ず来ます。その時、ムサシの外貨両替システムが海外へ旅立つ皆さんや、海外から日本への渡航者の皆さんのお役に立ちます。

現在、成田国際空港や関西国際空港、中部国際空港など国内の主要な空港の外貨両替所には当社のシステムが導入されています。このシステムは、30種類以上の外国通貨と日々変化する為替レートを瞬時に計算し、海外に必要な米ドルやユーロ紙幣などを正確に出金。お釣りとなる日本円硬貨や紙幣もすべて自動処理します。もちろん、外国紙幣から日本円への両替にもスピード対応。

複雑で手間のかかる外貨両替業務を、迅速・確実・簡単に処理する窓口システムで、空港内の金融機関や外貨ショップなどで働く方々を支えています。



外観イメージ



カウンター内側イメージ

選挙システム機材 ～あらゆる選挙で活躍～

2019年は4月の統一地方選挙に続き、7月には参議院選挙が実施された大型選挙イヤーでした。これらの選挙では、新モデルを発売した投票用紙交付機をはじめ投開票所で使用される各種効率化機器や、開く投票用紙、投票率を高める告知啓発用品、業務管理ソフトなど選挙業務に必要な機材やシステム、サービスをご提供しました。

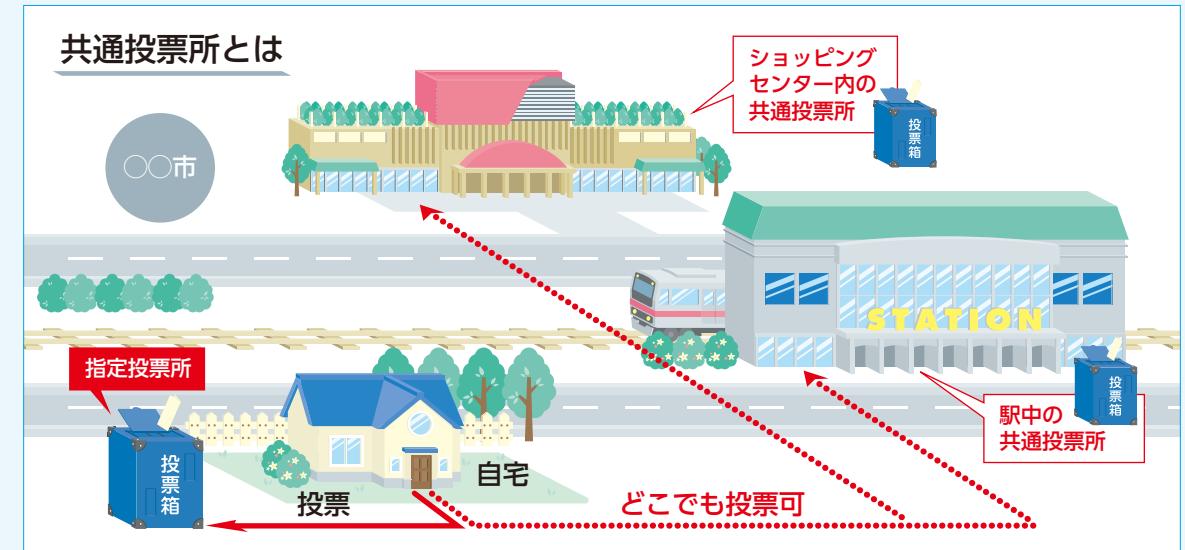


共通投票所に対応 ～利便性と安全性を実現～

投票率向上の切り札として導入された「共通投票所」。これまで選挙当日の投票は、最寄りの小学校など指定された投票所でのみ可能でした。これを、期日前投票所のようにショッピングセンターなど便利な場所にも投票所(共通投票所)を設け、指定投票所以外でも投票できるようにするのがこの制度。有権者はどちらの投票所からでも投票できるようになり、導入する自治体が増えています。

一方、共通投票所を設置するには、二重投票(一人が2回投票する)などの不正やミスを防ぐため、投票済みかどうかの情報を投票所間で共有する仕組みが不可欠です。

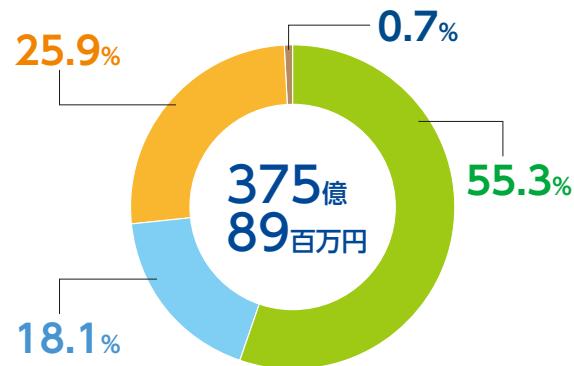
ムサシの選挙システムは、指定投票所や共通投票所と自治体庁舎をセキュリティの高いネットワークで接続し、投票情報を相互で共有することで二重投票を確実に防止。有権者の利便性と制度の安全性の両立を実現しています。



売上高 375億89百万円

(2020年3月期)

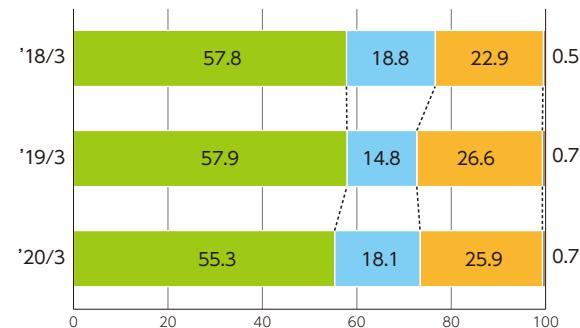
売上高構成比



■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

売上高構成比の推移

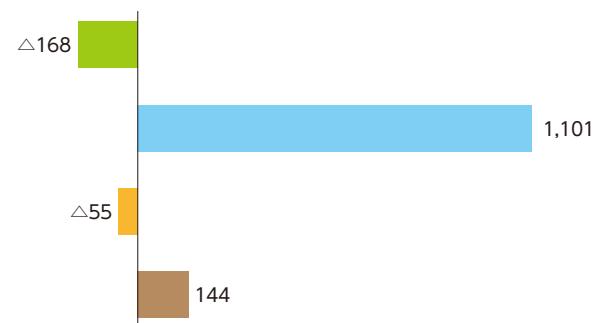
(単位:%)



営業利益 10億25百万円 (2020年3月期)

セグメント別営業利益

(単位:百万円)



■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

もっと詳しく知りたい方は
<https://www.musashinet.co.jp/ir/financialdata/index.html>
 から業績ハイライトページをご覧ください。

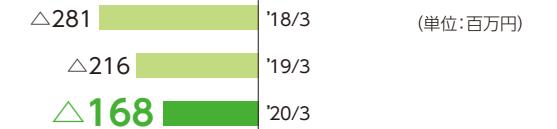
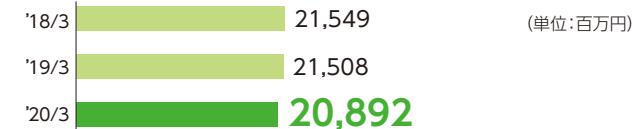
ムサシ 業績ハイライト

情報・印刷・産業システム機材



売上高 208億92百万円

営業利益 △1億68百万円



情報・産業システム機材は、スキャナー等の電子化機器の販売が好調だったほか、業務用ろ過フィルターの販売も伸びました。また、工業用検査機材の販売は概ね順調に推移いたしました。また、文書のデジタル化事業についても官公庁、民間企業からの受注とも堅調だったため、前年実績を上回りました。

印刷システム機材は、期中においては印刷材料や機器の販売とも概ね順調でしたが、年度末の需要期において新型コロナウイルス感染拡大に対するイ

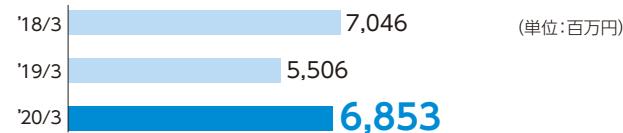
ベント自粛等により印刷物需要の消失影響を受け、印刷材料やCTP・PODなど主力の印刷機器、レーザー加工機の販売とも前年実績を下回りました。

以上の結果、売上高は208億92百万円(前年同期比2.9%減)となり、利益面では印刷システム機材分野の減収が影響し、1億68百万円の営業損失(前年同期は営業損失2億16百万円)となりました。

金融汎用・選挙システム機材



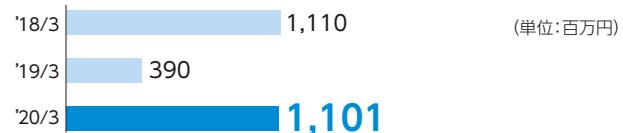
売上高 **68億53百万円**



金融汎用システム機材は、セキュリティ機器の販売は伸長したものの、主力の金融機関向け貨幣処理機器の販売が設備投資抑制により大きく低迷したため、前年実績を大幅に下回りました。

選挙システム機材は、参議院選挙や統一地方選挙などの大型選挙や、全国の地方選挙向けに、投票用紙交付機の新製品をはじめ投票用紙読取分類機や計数機などの機器販売が好調だったほか、投開票管理システムの販売も伸長したため前年実績を大幅に上回りました。

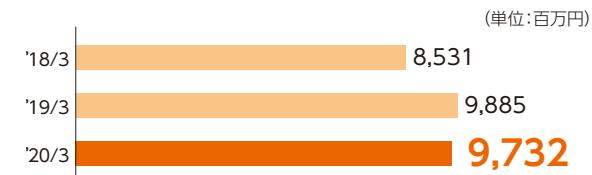
営業利益 **11億1百万円**



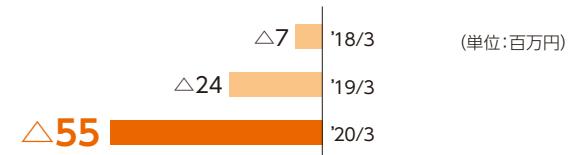
以上の結果、売上高は68億53百万円(前年同期比24.5%増)となり、営業利益は11億1百万円(前年同期比182.2%増)となりました。

紙・紙加工品

売上高 **97億32百万円**



営業利益 **△55百万円**

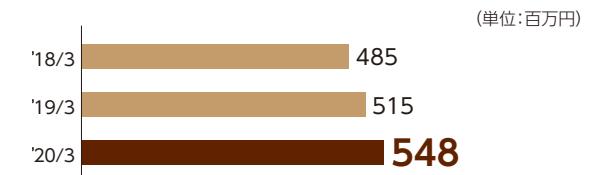


紙・紙加工品は、医薬品向け高機能紙器用板紙の販売は伸長しましたが、情報用紙の販売が需要減少の影響を受けました。また、子会社エム・ビー・エス(株)における感圧紙等の販売がやや低調に推移いたしました。

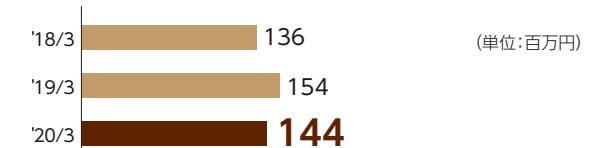
この結果、売上高は97億32百万円(前年同期比1.6%減)と前年実績を若干下回り、利益面については減収影響により55百万円の営業損失(前年同期は営業損失24百万円)となりました。

不動産賃貸・リース事業等

売上高 **5億48百万円**



営業利益 **1億44百万円**



不動産賃貸・リース事業等の業績は順調に推移し、売上高は5億48百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益は1億44百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

| 科 目 | 第99期 2020年3月31日現在 | 第98期 2019年3月31日現在 |
|-------------|----------------------|----------------------|
| (資産の部) | | |
| 1 流動資産 | 32,809 | 34,279 |
| 2 固定資産 | 10,095 | 9,931 |
| 有形固定資産 | 3,647 | 3,216 |
| 無形固定資産 | 409 | 408 |
| 投資その他の資産 | 6,038 | 6,307 |
| 資産合計 | 42,905 | 44,211 |
| (負債の部) | | |
| 3 流動負債 | 13,768 | 14,600 |
| 4 固定負債 | 1,932 | 2,457 |
| 負債合計 | 15,701 | 17,058 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 27,335 | 26,827 |
| その他の包括利益累計額 | △132 | 325 |
| 5 純資産合計 | 27,203 | 27,153 |
| 負債・純資産合計 | 42,905 | 44,211 |

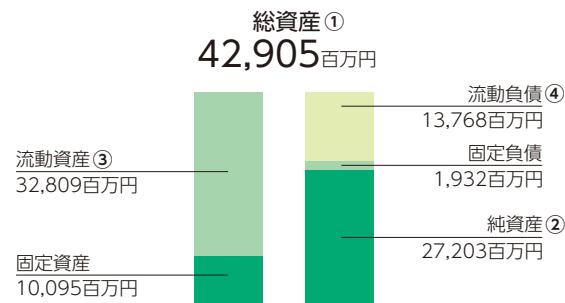
当期末総資産

自己資本比率(財務の健全性)
=②÷①×100

63.4%

流動比率(短期の支払能力)
=③÷④×100

238.3%



ポイント

資 産

1 流動資産

- 減少の主要因
 - ・受取手形及び売掛金の減少 24億34百万円
 - ・たな卸資産の減少 3億47百万円
- 増加の主要因
 - ・現金及び預金の増加 14億32百万円

2 固定資産

- 増加の主要因
 - ・賃貸用物件取得等による建物及び構築物・土地の増加 4億34百万円
 - ・投資その他の資産の「その他」の増加 3億円
- 減少の主要因
 - ・株式の売却や株価の下落等による投資有価証券の減少 4億4百万円
 - ・退職給付に係る資産の減少 1億93百万円

負 債

3 流動負債

- 減少の主要因
 - ・仕入債務(「支払手形及び買掛金」及び「電子記録債務」)の減少 13億49百万円
- 増加の主要因
 - ・未払法人税等の増加 2億22百万円
 - ・「その他」の増加 3億6百万円

4 固定負債

- 減少の主要因
 - ・役員退職慰労引当金の減少 4億15百万円

純資産

5 純資産

- 減少の主要因
 - ・剰余金の配当 2億38百万円
 - ・自己株式の取得 1億19百万円
 - ・その他の包括利益の減少 4億57百万円
- 増加の主要因
 - ・親会社株主に帰属する当期純利益 8億65百万円

連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

| 科 目 | 第99期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで | 第98期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 37,589 | 37,135 |
| 売上原価 | 28,920 | 29,309 |
| 売上総利益 | 8,669 | 7,826 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,644 | 7,519 |
| 営業利益 | 1,025 | 306 |
| 営業外収益 | 255 | 116 |
| 営業外費用 | 52 | 36 |
| 経常利益 | 1,228 | 387 |
| 特別利益 | 24 | 111 |
| 特別損失 | 73 | 16 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,179 | 482 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 362 | 216 |
| 法人税等調整額 | △48 | 83 |
| 当期純利益 | 865 | 183 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 865 | 183 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

| 科 目 | 第99期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで | 第98期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで |
|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 6 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,765 | △585 |
| 7 投資活動によるキャッシュ・フロー | △979 | △93 |
| 8 財務活動によるキャッシュ・フロー | △357 | △238 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,427 | △917 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 17,857 | 18,775 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 19,285 | 17,857 |

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



より使いやすいサイトを目指してまいります。

ポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

- 収入の主要因
 - ・税金等調整前当期純利益 11億79百万円
 - ・減価償却費 3億38百万円
 - ・売上債権の減少 23億7百万円
 - ・たな卸資産の減少 3億47百万円

- 支出の主要因
 - ・役員退職慰労引当金の減少 4億15百万円
 - ・仕入債務の減少 13億63百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
 - ・有形及び無形固定資産の取得 8億16百万円

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
 - ・自己株式の取得 1億19百万円
 - ・配当金の支払 2億38百万円

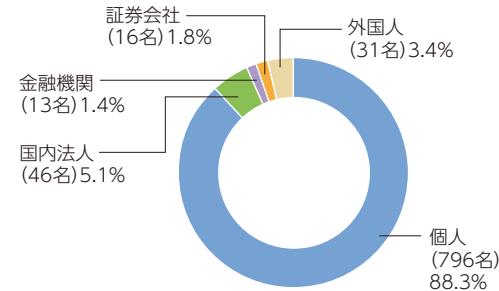
発行可能株式総数 28,920,000株
 発行済株式の総数 7,950,000株
 株主数 902名

大株主

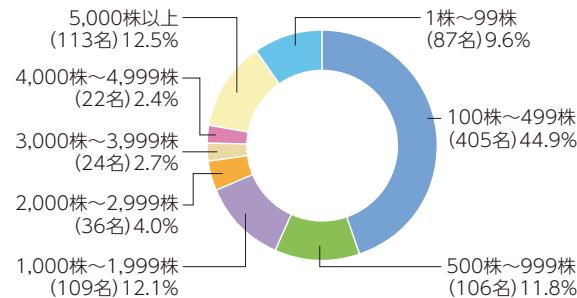
| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|--------------------------|----------|-------|
| 上毛実業株式会社 | 1,388 千株 | 18.8% |
| ショウリン商事株式会社 | 897 | 12.2 |
| 株式会社ブロードピーク | 561 | 7.6 |
| ムサシ社員持株会 | 389 | 5.3 |
| 株式会社みずほ銀行 | 360 | 4.9 |
| MSCO CUSTOMER SECURITIES | 324 | 4.4 |
| ムサシ互助会 | 299 | 4.1 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)信託口 | 296 | 4.0 |
| 小林厚一 | 237 | 3.2 |
| 株式会社三井住友銀行 | 190 | 2.6 |
| 羽鳥雅孝 | 137 | 1.9 |

(注) 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 当社は自己株式566千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別状況 (株主数)



株式の所有株数別状況 (株主数)



IRカレンダー

| 第1四半期 | | | 第2四半期 | | | 第3四半期 | | | 第4四半期 | | |
|-----------------|--|----|---------------------|----------------------|----|---------------------|---|-----|---------------------|----------------------|----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 中旬 本決算 発表 | 初旬 決算説明会 下旬 定時株主総会 期末配当金支払開始 | | 上旬 第1四半期 決算発表 | 初旬 個人投資家 向け説明会 | | 中旬 第2四半期 決算発表 | 初旬 第2四半期 決算説明会 中旬 中間配当金支払開始 | | 中旬 第3四半期 決算発表 | 初旬 個人投資家 向け説明会 | |

商号 株式会社ムサシ
 設立 1946年12月
 本社 東京都中央区銀座八丁目20番36号
 資本金 1,208,500,000円
 従業員数 連結552名/単体211名 (2020年3月末現在)

主要取引銀行 株式会社みずほ銀行
 株式会社三井住友銀行
 株式会社三菱UFJ銀行
 関係会社 武蔵エンジニアリング(株)
 ムサシ・フィールド・サポート(株)
 エム・ビー・エス(株)
 エフ・ビー・エム(株)
 (株)ムサシ・イービーシー
 ムサシ・イメージ情報(株)
 ムサシ・アイ・テクノ(株)
 武蔵興産(株)
 (株)武蔵エンタープライズ
 (株)ジェイ・アイ・エム

役員 代表取締役会長 小林 厚一
 代表取締役社長 羽鳥 雅孝
 取締役 浅川 正仁
 取締役 新妻 一俊
 取締役 廻 真一郎
 取締役 小林 佳典
 取締役 小野 貢市
 取締役 五島 真一
 取締役 山本 義明
 取締役 小林 将治
 取締役 羽鳥 智紀
 社外取締役 高原 巨章
 常勤監査役 村田 進
 常勤監査役 山村 隆
 社外監査役 安藤 信彦
 社外監査役 赤石 健

事業所

- ▶ 本社
- ▶ 東京第一支店・東京第二支店
- ▶ 紙・紙加工事業部・海外営業部
東京都中央区銀座八丁目20番36号
- ▶ 札幌支店
札幌市北区北十二条西三丁目1番15号
- ▶ 仙台支店
仙台市青葉区本町一丁目11番2号
- ▶ 北関東支店
さいたま市大宮区土手町一丁目2番地
- ▶ 東関東支店
千葉市中央区新町18番地10
- ▶ 神静支店
横浜市西区北幸二丁目8番4号
- ▶ 名古屋支店
名古屋市中区栄四丁目14番2号
- ▶ 大阪支店
東大阪市長田中三丁目6番1号
- ▶ 中四国支店
広島市中区本川町二丁目6番11号
- ▶ 福岡支店
福岡市博多区店屋町6番25号
- ▶ 新潟営業所
- ▶ 茨城営業所
- ▶ 静岡営業所
- ▶ 浜松営業所
- ▶ 北陸営業所
- ▶ 岡山営業所
- ▶ 高松営業所

